

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)ヒラノテクシード京都プロダクトリサーチセンター新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		評価点		重み係数		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質				3.0		3.0		
Q1 室内環境				2.6		2.6		
1 音環境				3.1	0.15	-	-	3.1
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音				3.4	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		アルミ建具遮音性能 T-2		5.0	0.60	-	-	
2 界壁遮音性能				1.0	0.40	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	
1.3 吸音				3.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				1.8	0.35	-	-	1.8
2.1 室温制御				2.6	0.50	-	-	
1 室温				1.0	0.38	-	-	
2 外皮性能				3.0	0.25	-	-	
3 ゾーン別制御性		工場部分は、ゾーン空調によりゾーン別の設定が可能		4.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				2.7	0.25	-	-	2.7
3.1 昼光利用				2.2	0.30	-	-	
1 昼光率				1.0	0.60	-	-	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備		トップライト設置(2階ホール、多目的室)		4.0	0.40	-	-	
3.2 グレア対策				3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御				3.0	1.00	-	-	
3.3 照度				3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御				3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境				3.5	0.25	-	-	3.5
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆		4.0	1.00	-	-	
4.2 換気				3.0	0.30	-	-	
1 換気量		工場エリア・事務エリア共、必要換気量の1.4倍以上確保		5.0	0.33	-	-	
2 自然換気性能				3.0	0.33	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.33	-	-	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御				3.0	0.50	-	-	
Q2 サイバース性能				3.3	0.30	-	-	3.2
1 機能性				3.3	0.40	-	-	3.3
1.1 機能性・使いやすさ				3.6	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		事務室面積:72.86㎡ 執務者数:5名 72.86/5=14.57㎡/人		5.0	0.33	-	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.33	-	-	
3 バリアフリー計画				3.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.3	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		CH2.8		4.0	0.33	-	-	
2 リフレッシュスペース		自販機あり 2階ホール 98㎡ > 事務室 72㎡ 1%以上あり		5.0	0.33	-	-	
3 内装計画				1.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				2.8	0.30	-	-	2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				2.6	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				1.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		冷媒:冷媒配管用被覆銅管(CUP) C 排水:VP管 B		4.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.8	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				2.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			3.6	0.30	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	
1 階高のゆとり		1階の階高=8.5m	5.0	0.60	-	-	
2 空間の形状・自由さ		壁長さ比率=0.04	5.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			3.38				3.3
1 生物環境の保全と創出		保有害(山林)の維持	4.0	0.30	-	-	4.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性							2.7
LR1 省エネルギー			0.40				2.5
1 建物外皮の熱負荷抑制			1.0	0.04	-	-	1.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.12	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.97	2.6	0.60	-	-	2.6
4 効率的運用			2.5	0.24	-	-	2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00	-	-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1 モニタリング			-	-	-	-	
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			0.30				3.0
1 水資源保護			3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.60	-	-	3.0
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		S造の為、躯体等の分別が容易、配管類は躯体への打込みなし	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1 消火剤			-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50	-	-	
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			0.30				2.7
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2=8496	3.2	0.33	-	-	3.2
2 地域環境への配慮			2.5	0.33	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制		敷地内に空地を多く設け渋滞緩和に配慮している	5.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.5	0.33	-	-	2.5
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1 騒音			3.0	0.33	-	-	
2 振動			3.0	0.33	-	-	
3 悪臭			3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			1.9	0.40	-	-	
1 風害の抑制			1.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制			1.0	-	-	-	
3 日照障害の抑制		日影規制:5h/3h(10m/5m)の地域で、4h/2.5hの規制をクリアして	4.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち片に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	